

介護保険料額決定通知書にあわせ



市内約92万4千人の皆さんに 特殊詐欺への注意を呼びかけます！！



横浜市・神奈川県警察からの
お知らせです

電話で
「キャッシュ
カード」
と言われたら

ちょっと
待って!!

それは
サギ!!

不審な電話を
とってしまったら
警察(110番)へ!!

令和元年中に、振り込め詐欺等の特殊詐欺が
横浜市内で **1,415 件**（暫定値）発生し、約
27 億円の被害がありました。

最近では、従来の息子や孫をかたり現金をだ
まし取る手口だけでなく、銀行やデパート、役
所をかたり『**キャッシュカード**』をだまし取
る手口が急増しています。

また、特別定額給付金の申請受付・給付期間
中であり、現在これに関連した詐欺の前兆電話
が多く発生しています。

そこで、今年度も、介護保険料額決定通知書
に、特殊詐欺への注意を呼びかけるチラシを同
封します。

- (1) 送付対象者
介護保険料額の決定を通知する、65 歳
以上の第1号被保険者(約92万4千人)
- (2) 通知書発送日
6月15日(月)

お問い合わせ先

(特殊詐欺に関すること)

市民局地域防犯支援課長

坪井 豊

Tel 045-671-2601

市民局地域防犯支援課担当課長

浦口 和人

Tel 045-671-2602

(介護保険料額決定通知書に関すること)

健康福祉局介護保険課長

壺井 達幸

Tel 045-671-4250

裏面あり

(参考) 特別定額給付金に関連した詐欺を未然に防ぐ取組(6月時点)

- ・市内全世帯に郵送される特別定額給付金申請書に注意喚起チラシを同封
- ・広報よこはま6月号に注意喚起記事を掲載
- ・本市委託の青色回転灯装着車パトロールにおいて注意喚起アナウンスを実施
- ・市営地下鉄やシーサイドラインの駅構内案内テロップを活用した注意喚起

特別定額給付金に関するお知らせ

給付金のサギに注意!!

(詐欺)

絶対に教えない! 渡さない!

- 暗証番号
- 通帳
- マイナンバー
- 口座番号
- キャッシュカード

市区町村や総務省などが以下を行うことは**絶対にありません**

- ✕ 現金自動預払機(ATM)の操作をお願いすること
- ✕ 受給にあたり、手数料の振込みを求めること
- ✕ メールを送り、URLをクリックして申請手続きを求めること

「怪しいな?」と思ったら遠慮なくご相談ください

消費者ホットライン (局番なしの3桁) **188**

新型コロナウイルス給付金関連消費者ホットライン **0120-213-188**

お住まいの**市区町村**

お近くの**警察署**

警察相談専用電話 **#9110**

総務省 給付金 | 検索 | 総務省 | 消費生活 | 警察庁 | 令和2年5月

新型コロナウイルスの感染拡大に乗じた詐欺や悪質商法に注意!

新型コロナウイルス関連の不審な電話やメールが...

【事例1】
「コロナウイルスの關係で還付金や助成金があります。」と言われ、「口座番号などを伝えてキャッシュカードを渡してしまつた。」

【事例2】
「コロナの検査キットを送ります。近所に息子さん、娘さんは住んでいますか?」と家族構成などを聞く不審な電話があつた。

【事例3】
携帯電話に「給付金10万円配布につき、お客様の所在確認」とメールが届いた。

注目

- ◎ 留守番電話に設定しましょう!
- ◎ 「家族と相談します」と言って電話を切りましょう!

犯人は、録音されることを嫌がりますので、留守番電話の設定が効果的です。
また、「家族と相談します。」と言って、一度電話を切って家族に確認すれば、被害を防げます。
両親や祖父母にもお伝えいただき、家族みんなで注意しましょう!
不審に感じたら迷わず警察(110番)へ!!

横浜市・神奈川県警察

特別定額給付金申請書に同封したチラシ



駅構内案内テロップ